

様式第4号・その1 (第7条関係)

令和 6年 3月 22日

伊万里市議会議長 中山 光義 様

氏名 坂本 繁憲

令和5年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2（第7条関係）

令和5年度 政務活動費収支報告書

議員名 坂本 繁憲

1 収入 政務活動費 225,000 円

2 支出

項目	金額 (円)	備考
研究研修費		
調査旅費	101,670	会派による国会での研修及び機構視察
資料作成費		
資料購入費	65,720	ガバナンス、日本経済新聞購読料
広報費	30,435	令和5年度議会報告資料作成
広聴費		
人件費		
事務所費		
その他の経費	50,350	携帯電話料金、インターネット使用料
合計	248,175	

3 残額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その2（第7条関係）

（1調査1枚作成）

調 査 旅 費

（支出明細書）

調 査 目 的	文部科学省、国土交通省、経済産業省、農林水産省、文化庁などに対して、地域の様々な課題についてレクチャーを受けて、今後の活動に活かすため。
調 査 地	国会、衆議院第二会館 つくば市高エネルギー加速器研究機構 臨海副都心センター
調 査 年 月 日	令和 5年10月25日 ~ 令和 5年10月27日 (宿泊の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	101,670円
そ の 他	
合 計	101,670円

旅行者 真心会 坂本 繁憲、山口 常人、井手 勲、前田 久年

期 間 令和5年10月25日(水)～令和5年10月27日(金)

行 先
内容等 別紙のとおり

備 考

※網掛けは、見積書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要	
運 賃	3,840	伊万里～佐賀空港	
	0	佐賀空港～羽田空港(往行) ※バック料金に含む	
	1,670	羽田空港～研究学園(つくば市)	
	1,310	研究学園(つくば市)～東京駅	
	510	東京駅～羽田空港	
航空機+ホテルバック (夕食なし)	85,840	ホテル2泊	
食卓料 (夕食相当分)	3,400	1,700円×2日	
交通費	都内	5,100	1,700円×3日
計	101,670		

領 収 証

№ 018900

真心会 (個人) 様

2013年10月28日

金額	4	3	4	3	3	6	0
			千				円

現金	
小切手	
振込	

上記の金額正に領収致しました 但し

東京出張費 坂本議員 前田議員
山口議員 井手議員

あなたの一歩を目指して!



株式会社 西九州ツーリスト

本社 佐賀県伊万里市新栄町7-18-1
 TEL: 0955-25-9010 FAX: 0955-25-9001
 松浦旅行 サービス支店 長崎県松浦市志佐町里第384-1
 TEL: 0956-72-3377 FAX: 0956-72-5570



議長	局長	副局長	係長	係		
●	●	●	●	●	●	●

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長

様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します。

令和5年11月 1日

氏名 坂本 繁慈

実施年月日	自 令和5年10月25日 至 令和5年10月27日	3日間 宿泊 <input checked="" type="checkbox"/> 無
場 所	別紙のとおり	
内 容	別紙のとおり	
内 容 感 想 等	別紙のとおり	

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）



20231025-1027 伊万里市議会真心会研修日程

伊万里市議会真心会
坂本 繁憲 市議会議員
前田 久年 市議会議員
井手 勲 市議会議員
山口 常人 市議会議員

*10月25日(水)

09:55-11:35 ANA454 09:55saga-11:35tokyo 機内で昼食
11:50-13:20 移動 レンタカー 羽田空港-高エネルギー加速器研究機構
13:30-15:30 高エネルギー加速器研究機構見学 高エネルギー加速器研究機構
15:30-15:50 移動 レンタカー 高エネルギー加速器研究機構-産業技術総合研究所
16:00-17:00 産業技術総合研究所見学 産業技術総合研究所
17:00-18:30 移動 レンタカー 産業技術総合研究所-ホテル

*10月26日(木)

10:00-12:00 研修1 農林水産省 衆議院第二議員会館 1118
10:00-10:30 1 生産基盤の強化と経営所得安定対策について
○細川 悟 農村振興局 水資源課 課長補佐
○山崎 達朗 農村振興局 農地資源課 係長
○坂井 健人 農産局 企画課 専門官
○江頭 知穂 農産局 穀物課 経営安定対策室 課長補佐
10:30-11:00 2 食料自給率アップに向けて企業の農地所有の緩和対策について
○安浪 望 経営局 農地政策課 経営専門官
11:00-11:30 3 有害鳥獣被害防止総合対策交付金について
○受川 隆志 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室課長補佐
12:00-12:50 昼食 衆議院議員会館食堂
13:00-15:00 研修2 文部科学省 衆議院第二議員会館 1118
13:00-13:30 部活動の地域連携について
13:30-13:45 給食費一律無償化への取り組みについて
13:45-14:15 教師の確保(長時間労働是正)について
14:15-15:00 新しい時代の学びの環境について
○関口 直樹 初等中等教育局健康教育・食育課課長補佐
○佐藤 悠樹 初等中等教育局財務課校務改善専門官
○渡辺 洋平 初等中等教育局学校デジタル化プロジェクトチームサブリーダー
○佐々木 葵 初等中等教育局教科書課課長補佐
○中平 公士 スポーツ庁スポーツ戦略官
○西尾 佐枝子 文化庁参事官(芸術文化担当)付学校芸術教育室参事官補佐
ほか随行者2名

15:10-17:30 研修3 国土交通省

衆議院第二議員会館 1118

15:10-15:30 1 新たな国土強靱化基本計画の概要 20分

○中山 央己 国土政策局総合計画課 国土政策企画官

15:30-15:50 2 公共交通の確保(赤字ローカル線の存廃)について

○八木橋 鉄道局鉄道事業課 課長補佐

15:50-16:10 3 改正地域公共交通活性化再生法の概要

○伊賀本 総合政策局地域交通課 地域交通計画調整官

16:10-16:30 4 上下分離方式となった場合の自治体への国の支援策について

○八木橋 鉄道局鉄道事業課 課長補佐

16:30-16:50 5 高速道路の延伸促進について(西九州道)

○大胡 専門官道路局国道・技術課

○古賀 道路局国道・技術課係長

16:50-17:10 6 今後の洋上風力発電の方向性について 港湾局

○山本 港湾局海洋・環境課 課長補佐

17:10-17:30 移動 タクシー 衆議院第二議員会館-ホテル

*10月27日(金)

10:00-12:00 研修4 経済産業省

衆議院第二議員会館 1118

10:00-10:30 1-再生可能エネルギー対策の推進について

○経済産業省

10:30-11:00 2-今後の洋上風力発電の方向性について

○経済産業省

11:00-11:30 3-建設業、運送業、介護士、看護師不足への対応について

(外国人が日本に来てから日本語を覚え、資格を得ることは困難であるため、
現地(ベトナム、インドネシア等)に日本語学校を建設する事業者に対し
国の支援を受け補助金活用にて建設し運営、来日後早期に資格取得できる体制
づくりの構築)

○三浦 恵子 外務省文化交流・海外広報課 首席事務官

12:00-12:30 昼食

12:30-13:00 移動 タクシー 衆議院第二-産業技術総合研究所臨海副都心センター

13:00-14:00 産業技術総合研究所臨海副都心センター見学

14:00-14:20 移動 タクシー 産業技術総合研究所臨海副都心センター-羽田空港

16:20-18:15 ANA455 16:20tokyo-18:15saga

要 旨	調査研究活動のための視察
期 日	令和5年10月25日（水）～令和5年10月27日（金）（2泊3日）
場 所	1. 10月25日（水）つくば市高エネルギー加速器研究機構、産総研 2. 10月26日（木）衆議院第二会館 3. 10月27日（金）衆議院第二会館、産総研（臨海副都心センター）
対 応 者	高エネルギー加速器研究機構 理事 内丸 幸喜 他 国立研究開発法人産業技術総合研究所 広報室総括主任 岡本 辰志 国立研究開発法人産業技術総合研究所 花岡 高昌博士（臨海副都心） 農水省、文科省、国交省、経産省、文化庁 役職氏名・・・別紙添付
内容及び感想(1)	<ul style="list-style-type: none"> <p>・高エネルギー加速器研究機構（KEK）の研究・・・添付資料① 自然界に働く法則や物質の基本構造などを探求する研究機関であり、独自の研究を行うとともに、大学共同利用機関法人として多くのユーザー（令和4年度外国人受入延人数15,285人）を受け入れ、人類の知的資産の拡大と持続可能な発展に貢献され、組織としては、素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研究施設、量子場計測システム国際拠点、J-PARCが連携して研究され、施設の広大さ、機器の複雑さに圧倒された。</p> <p>・国立研究開発法人産業技術総合研究所・・・添付資料② 日々進歩する科学で、環境と調和しながら、全ての人により人間らしい生活が送れる未来に向けて、様々な研究が進められています。過去の災害での地質の堆積の調査や近未来へのロボットの作成など、産総研の研究と成果を分かり易く紹介している「産業技術のショールーム」のサイエンス・スクエアが有る。</p> <p>・国立研究開発法人産業技術総合研究所・・・添付資料③ 産総研ビジョン「ともに挑む。つなぎを創る。」を基本に未来をデザインし、社会と共に互いを認め、共に挑戦する研究所を築くとされている。 ここでは、人間の作業を機械化してミスを減らせれば、培養の成功率を今より6割以上高めるため、双腕ロボットを使ってips細胞の培養作業を自動化するためアステラス製薬が導入したロボット「まぼろ」が産業技術総合研究所発の新興企業で安川電子子会社のロボティクス・バイオロジー・インスティテュートが開発されています。まぼろは人間では手が震えるような細かい作業も、角度や速度を一定に保って正確に器具を操れる。細胞の培養の成功率は50%程度から80～90%に高まっている。24時間365日稼働するロボットを使えば高精度で実験を繰り返せ、より多くの培養条件を比べられる。人工知能（AI）と組み合わせ、100倍～1000倍規模の実験をこなせるようになったということです。</p> <p>■10月26日（木）衆議院第二会館会議室 農水省、文科省、国交省レクチャー ○ 農水省 1. 生産基盤の強化と経営所得安定対策について・・・添付資料④ 説明では生産コストを削減するため水田の大区画化等を進めるとともに、地域の営農戦力に即した収益性の高い農業経営を実現するため暗渠排水による水田の汎用化を推進することが大事であり、政府としても支援しているとのことであったが、私たちの地域は基盤整備は、昭和40年代後半から50年代前半に集約化されており当時は、農業収入もそれなりにあったが、現在では米価の安価と肥料・農薬等の高騰により実収入はわずかであることを自身の経営状況を説明し、経営所得安定対策等の有効策を示して欲しく参考とはならなかった思いである。</p>

2. 食料自給率アップに向けて企業の農地所有の緩和対策 ……添付資料⑤
農地を所有したい（農地所有適格法人）と農地を借りたい（一般法人）に対して、条件を満たせば参入することに取り組んでいる。

3. 有害鳥獣被害防止総合交付金について ……添付資料⑥
鳥獣被害防止総合対策交付金は、市町村が作成する「被害防止計画」に基づき、農林水産業等に被害を及ぼす①鳥獣の捕獲等②被害防除③生息環境管理等の取り組みを総合的に支援します。

Q 焼却施設等については申請すれば、必ず国から1/2の補助金があるのか。

A 施設予定地に対して地元の了解が得ていれば問題はない。
要望として幼獣に対しての報奨金アップをお願いした。

○文部科学省

1. 部活動の地域連携について ……添付資料⑦

- ・ 少子化が進む中でも、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保。
- ・ 「地域の子供たちは、地域で育てる」という意識の下、地域のスポーツ・文化資源を最大限活用。生徒のニーズに応じた多様で豊かな活動を実現。
- ・ 生徒のみならず、地域住民にとってもより良いスポーツ・文化芸術の環境整備。スポーツ・文化芸術による「まちづくり」。
- ・ 部活動の地域連携やスポーツ・文化クラブ活動移行に向けた環境の一体的な整備。
令和6年度要求・希望額 49億円（前年度予算額 28億円）… 42P参照

内容及び
感想
(2)

2. 給食費の一律無償化への取り組みについて ……添付資料⑧
「こども未来戦略」のII.こども・子育て政策の課題であり、学校給食費の無償化の実現に向けて、まず、学校給食費の無償化を実施する自治体における取組実態や成果・課題の調査、全国ベースでの学校給食の実態調査を速やかに行い、1年以内にその結果を公表する。その上で、小中学校の給食実施状況の違いや法制面等も含め課題の整理を丁寧に行い、具体的方策を検討する。
* 全国の小中学校における完全給食率では佐賀県が一番低い。

3. 教師の確保（長時間労働是正）について ……添付資料⑨

4. 新しい時代の学びの環境について ……添付資料⑩

- ・ GIGAスクール構想の推進
- ・ 端末を家庭で利用できるようにしている。（全国平均1/4校、伊万里市1/4.2校）

○国土交通省

1. 新たな国土強靱化基本計画の概要 ……添付資料⑪

- ・ 国土強靱化の基本的な考え方
 - ① 人命の保護
 - ② 国家・社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される
 - ③ 国民の財産及び公共施設に係る被害の最小化
 - ④ 迅速な復旧支援
- ・ 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策概要
 - ① 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対応（26対策）
 - ② 予防保全インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策（12対策）
 - ③ 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進（15対策）など、令和7年度までに、追加的に必要な重点的・集中的事業に53の対策を講ずる。

内容及び
感想
(3)

- Q 甚大な災害が多発している現状を踏まえ7年度以降の延長はないのか。
- A 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法改正（令和5年6月14日成立、同月16日公布・施行）により、国土強靱化実施中期計画の策定において、計画期間や実施すべき施策の内容・目標、また、施策の進捗状況、財政状況を踏まえ施策の内容・事業規模が定められる。
2. 地域公共交通活性化再生法・上下分離方式 . . . 添付資料⑫
- ・ 法改正の概要
 - ＊地域の関係者の連携と協議の促進
 - ・ 目的規定に、自治体・公共交通事業者・地域の多様な主体等の「地域の関係者」の「連携と強調」を追加し、国の努力義務として、関係者相互間の連携と協働の促進を追加。
 - ・ 地域関係者相互間の連携に関する事項を、地域公共交通計画への記載に努める事項として追加。
 - ＊ローカル鉄道の再構築に関する仕組みの創設・拡充
 - ・ 自治体又は鉄道事業者からの要請に基づき、関係自治体の意見を聴いて、国土交通大臣が組織する「再構築協議会」を創設（協議会の開催、調査・実証事業等に対して国が支援。）
 - ・ また、協議会において①鉄道輸送の維持・高度化②バス等への転換のいずれかにより利便性・持続可能性の向上を図るための方策について協議が調ったときは再構築方針を作成。国は協議が調うよう積極的に関与。
 - ・ 再構築方針等に基づいて実施する「鉄道事業再構築事業」を拡充し、路線の特性に応じて、鉄道輸送の高度化を実現。
 - ・ 国は、大臣認定を受けた同事業者によるインフラ整備に取り組む自治体において、社会資本整備総合交付金等により支援。
3. 西九州自動車道の延伸促進について . . . 添付資料⑬
- ・ 現在の進捗状況は全長140kmの内70%の90kmである。
- Q 伊万里道路、伊万里松浦道路の完成時期は示せないのか。
- A 高速道路計画は全国的なことであり、一部区間についての回答はできない。
- Q 令和6年度予算の策定中と思うが、予算規模は示せないのか。
- A 現在協議中でありお示しできない。
- ＊ 要望として、伊万里港は日本海側拠点港であり、外国との交易が大である。また半導体企業も近隣にあり、せめて、（仮称）伊万里中ICまでの早期完成をお願いした。
4. 今後の洋上風力発電の方向性について . . . 添付資料⑭
- ・ 政府の計画における洋上風力発電の位置づけ
 - ＊ 2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略（R3.6. 18経産省、国交省他）
 - ・ 洋上風力発電は、大量導入やコストに伴う低減が可能であるとともに、経済波及効果が期待されることから、再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札である。
 - ・ 2030年までに1,000万kw、2040年までに浮体式も含む3,000万kw～4,500万kwの案件を形成する。
 - ＊ 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画（R5. 6.16 閣議決定）
 - ・ 洋上風力の導入拡大に向け、早期運転開始の計画を評価するインセンティブ付けを行うなど、公募のルールの見直しを踏まえ、本年度内に事業者の選定を

内容及び
感想
(4)

行う。また、「日本版セントラル方式」を通じて、案件形成を加速する。
さらに、排他的経済水域（EEZ）への拡大のための制度的措置を検討する。

- ・ 浮体式洋上風力の導入目標を掲げ、その実現に向け、技術開発・大規模実証を実施するとともに、風車や関連部品、浮体基礎など洋上風力関連産業における強靱なサプライチェーン形成を進める。
- * セントラル方式：政府や自治体が関与し、より迅速・効率的な調査等を行うことで洋上風力発電の案件形成を加速化する仕組みである。
- * サプライチェーン：仕入れから出荷等、材料調達・製造・販売・消費などの一連の流れを指す言葉。

○ 経済産業省

・・・添付資料⑩

1. 再生可能エネルギー政策について

* 再生可能エネルギーの導入推移と2030年の導入目標

- ・ 2012年7月FIT制度（固定価格買取制度）開始により、再エネの導入は大幅に増加。（2011年度10.4%⇒2021年度20.3%）
- ・ 2030年度のエネルギーミックスにおいては、再エネ比率を36～38%としており、この実現に向けて、更なる再エネの導入拡大を図る必要がある。

* 地域と共生した事業規律の確保

- ・ 地域から寄せられた懸念の具体例
 - ① 土地開発前のコミュニケーション不足
 - ② 土地開発前の立地場所に関する懸念
 - ③ 土地開発・運転開始後の関係法令遵守違反
 - ④ 運転開始後の適切な事業実施への懸念
 - ⑤ 廃止・廃棄の適切な廃棄への懸念

* 地域と共生した再エネ導入のための事業規律強化（再エネ特措法）

* 太陽光発電設備の廃棄等費用積立制度

2. 今後の洋上風力発電の方向性について

・・・添付資料⑪

・ 浮体式洋上風力発電について

経済産業省は10月3日、浮体式洋上風力発電の実証候補区域として北海道などの4地区を選定したと発表した。政府は今後事業者を公募し、今年度中に2カ所程度に絞り込む。浮体式の普及が進めばより広い海域で洋上風力が展開でき、再生可能エネルギーの導入が進みやすくなる。

北海道の石狩市浜益沖と岩宇・南後志地区沖、秋田県南部沖、愛知県田原市・豊橋市沖を選んだ。実証は脱酸素技術の開発を促す2兆円規模の「グリーンイノベーション基金」で支援する。政府は風力発電で世界トップメーカーと運営企業を要するデンマーク浮体式のノウハウを持つ日本の技術で世界市場を席巻するデファクトスタンダード（事実上の標準）を目指す。40年までに洋上風力で浮体式が主流になる見通した。

○ 外務省

■ 建設業、運送業、介護士、看護師不足への対応について

・・・添付資料⑫

Q 外国人が日本に来てから日本語を覚え、資格を得ることは困難であるため、現地（インドネシア、ベトナム等）に日本語学校を建設する事業者に対し日本政府の支援を受け補助金活用にて建設し運営、来日後資格取得できる体制づくりの構築について。

A 海外の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及・日本語教育の発展に必要な活動を対象に、実施経費の一部を助成している。また、草の根文化無償資金協力を地方公共団体等の非営利団体に対し支援している。

様式第5号・その4 (第7条関係)

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名 ガバナンス	14,520	令和5年5月～令和6年3月分
新 聞 購 読 料	新聞名 日本経済新聞	51,200	令和5年5月～6月分8,000円 令和5年7月～令和6年3月分 43,200円
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		65,720	

令和5年5月15日 領収書 No 518420

御住所

御芳名 坂本 繁寛 様

金額	百	十	千	百	十	円
			9	1	3	20

収入
印紙

但し 事務用品・図書・その他(月刊がバンス等) 飲食料品等(軽減税率対象) 上記の金額
 (内訳) 領収いたしました。

8%税込金額	消費税額等
/	
10%税込金額	消費税額等
/	
登録番号	



令和5年6月7日 領収書 No 518608

御住所

御芳名 坂本 繁寛 様

金額	百	十	千	百	十	円
			9	1	3	200

収入
印紙

但し 事務用品・図書・その他(月刊がバンス6~3月号まで) 飲食料品等(軽減税率対象) 上記の金額有難く
 (内訳) 領収いたしました。

8%税込金額	消費税額等
/	
10%税込金額	消費税額等
/	
登録番号	



領収証 坂本 繁寛 様 No. _____

★ ￥55,200-

但 日経新聞代として (R5.4分~R6.3分) R5.4~R5.6 各2000円
 2024年 3月 18日 上記を折領収いたしました R5.7~R6.3 各4800円

税率	金額(税抜税込)	55,200-
10%	消費税額等	
税率	金額(税抜税込)	
%	消費税額等	

伊万里市南波多町井手野2418
 南波多新聞販売店
 井手親良
 ☎ 24-2067

T8810565265450

収入
印紙

* R5.4分
(不算)

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広 報 内 容	令和5年第1回定例会 議会報告書 /		
実施年月日	令和5年 5月 29日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活 動 報 告 費 会 費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印 刷 費 等	印 刷 代		
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代	1,749 /	プリンターインク代
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代		
そ の 他			
合 計		1,749 /	

発行日:2023年05月29日

管理No.1267-403-0006634

令頁以又書

伝票No.1267-403-093972

坂本 繁 様

¥1,749 (内消費税 ¥159)

但し 4>7 代として。

支払内訳
カード

¥1,749

10%対象

¥1,749(内消費税

¥159)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

令和5年度 当初予算の概要報告

1 予算規模並びに基本方針

令和5年度当初予算額は、316億9600万円で、令和4年度6月補正後額295億2,355万4千円と比較（3月は骨格予算のため）して、21億7,244万6千円の増額、率にして7.4%の増加となっている。歳出では、伊万里中学校や東山代小学校・コミュニティセンター等複合施設の整備、老朽化した道路橋りょうの大規模場な改良や補修などの投資的経費が大幅に増加します。

2 事業概要抜粋（一般会計） ●：新規事業

単位：千円

総務費

- 庁舎管理事業（空調及び照明設備回収設計業務等）・・・ 35,951
- みんなの地域創造拠点形成事業・・・ 5,919
- プロジェクト推進事業・・・ 6,845 *高等教育機関の誘致のためのアンケート調査など。
- ふるさと応援寄附募集事業・・・ 1,848,956 *寄附見込み額30億円（返礼品割合3割）
- 移住・定住事業・・・ 82,601 *奨励金制度を活用し、移住体験ツアーの実施など情報発信。
- 道の駅伊万里再生支援事業・・・ 2,335 *具体的な再生案の検討などに対しJA伊万里に補助金。
- コミュニティバス等運行事業・・・ 40,236 *地域交通に対する支援。
- バス交通支援事業・・・ 84,634 *不採算バス路線の維持や地域バス運行に要する経費補助。
- 鉄道交通支援事業・・・ 17,133 *第三セクター松浦鉄道（株）の事業運営に対する支援。

民生費

- こどもの医療費助成事業・・・187,649 *0歳から18歳までの子どもの医療費を助成する。
- 保育対策総合支援事業・・・ 60,673 *保育士の負担軽減や保育環境の向上を図るため、私立保育所等に保育補助者の雇用、保育支援者の雇用、その他送迎バスの安全対策に要する経費を補助する。
- 留守家庭児童クラブ管理運営事業・・・ 193,304 *・利用料月額3,500円 ・おやつ代月額1,500円
- 児童手当支給事業・・・ 906,911 *中学校修了までの児童、生徒 支給額3歳未満 月15,000円
3歳以上小学校修了前第1子、第2子 月10,000円 第3子以降 月15,000円 中学生 月10,000円
- 私立保育園等支援事業・・・ 2,234,242 *私立保育園等に係る保育給付費等を負担する。
- 生活保護費支給事業・・・ 1,001,232 *生活困窮者に対して最低限度の生活保障のため支給。

衛生費

- 出産・子育て応援事業・・・ 20,180 *・対象者 妊婦、出生した子どもを養育する者。
・妊婦届出時の面談実施後 妊婦1人当たり 5万円 ・出生届後の面談実施後 新生児1人当たり 5万円
- 予防接種事業・・・166,736 *感染症予防のため小児等への各種予防接種、高齢者のインフルエンザ予防接種。
- 伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金・・・ 231,397 *伊万里市の負担分
- 伊万里・有田地区衛生組合運営負担金・・・ 280,332 *伊万里市の負担分
- 浄化槽設置促進事業（浄化槽設置整備事業補助金）・・・ 22,842 *設置に要する経費を補助する。
- 健康診査事業・・・ 39,229 *市民の健康保持を目的に、健康診査等を実施する。
- 一般廃棄物収集運搬事業・・・ 216,589 *指定ゴミ袋の作製するとともに、ごみを収集・運搬する。
- 環境センター管理運営事業・・・ 51,819 *資源ごみのリサイクル処理及び最終処分場の維持管理費。
- 佐賀県西部広域環境組合運営負担金・・・ 841,588 *伊万里市の負担分（4市5町で構成）
- 環境センター適性管理事業・・・ 451,571 *環境センターの老朽化した焼却棟及び煙突の解体工事。

農林水産業費

- 中山間地域農業集落活動支援事業・・・ 160,853 *協定集落61集落、うち加算措置取り組み集落6集落。
- 新規就農者支援事業・・・ 25,363 *次世代を担う農業者の育成・確保を図るため、機械等の導入を支援する。
- 有害鳥獣対策事業（有害鳥獣対策事業費補助金）・・・ 14,046 *有害鳥獣の駆除や被害防止対策の補助。
- 伊万里梨産地強化支援事業・・・ 3,076 *園地の若返りを促し、な支援を守る取り組み等への補助。
- 園芸農業機械・施設等整備支援事業・・・ 131,571 *収益性の高い園芸農業の確立を図るため、収量・品質の向上や経営規模の拡大、経営コストの削減に向けた取り組みに必要な機械・施設の整備に要する経費を補助する。

- 伊万里牛産地強化支援事業・・・ 20,113 *肥育農家の経営拡大やスマート畜産等の取組み等への補助。
- 農地・水保全管理支援事業・・・ 142,891 *農地、農業用施設等の資源及び農村環境が将来にわたって良好な状態で保全され、その質的な向上が図られるよう、実施組織の事業に要する経費を補助する。
 - ・農地維持活動、資源向上活動（共同） 77地区 ・資源向上活動（長寿命化） 63地区
- ◎ 農業用排水路施設等整備事業・・・ 167,293 *ため池の整備や浚渫、暗渠排水などの基盤整備。
- ため池整備促進事業・・・ 73,920 *・ため池ハザードマップ作製 ・ため池改修
- 森林経営管理事業・・・ 33,861 *・意向調査、間伐等（実施地区：南波多町）
- 波多津漁港管理事業（漁港LED化工事、漁港係船環更新工事）・・・ 9,779

商工費

- 駅ビル管理運営事業（●東駅ビルテナント環境整備）・・・ 3,480* 駅利用者に向けた環境整備。
- 中小企業振興資金貸付事業・・・ 236,275 *金融機関に預託し、信用保証料を全額補填。
- 産業DX推進事業・・・ 12,330 *DXセミナー及び推進フェアの取り組みの経費を補助。
- まちなか賑わい創出事業・・・ 10,500 *企業委託型地域おこし協力隊制度を活用し中心市街地の活性化。
- ビジネス支援サービス業等立地促進事業・・・ 21,822 *民間物件借上げ、事務系企業専用オフィス運用。
- 観光PR事業・・・ 17,200 *福岡都市圏等での「伊万里フェア」などのイベント開催。
- どっちゃん祭り開催支援事業・・・ 2,998 *開催費補助並びに常設の物産展会場用電源設置。
- いまり秋祭り開催支援事業・・・ 5,907 *「いまり秋祭り」の開催に要する経費を補助。
- 市内周遊観光券発行支援事業・・・ 9,086 *宿泊料金の割引、土産、体験に係る費用を助成。
- 観光基盤関連施設整備事業・・・ 23,108 *SAGA2024国スポ・全障スポに向け老朽化した公共性を有する看板の改修及び撤去を行う。

土木費

- 道路管理事業・・・ 180,413 *老朽化した道路舗装や道路照明灯を修繕、市道の維持補修等。
- 道路管理事業（社会資本整備総合交付金）・・・ 12,875 *中山上・井野尾線道路路面補修。
- 市道改良事業（社会資本整備総合交付金）・・・ 33,129 *壘橋・中山線改良工事 L=280m
- 交通安全施設整備事業・・・ 58,812 *歩道の 신설 *提川・川西線 L=870m
- ◎ 浦分地区浸水対策事業・・・ 45,913 *市道や住宅への浸水対策を提言するため、排水機場を新設するにあたり、測量設計等を行う。
- 急傾斜地整備事業・・・ 10,442 *・実施地区：黒川町浦瀉地区
- 都市公園管理事業（公園施設長寿命化対策工事●インクルーシブ公園整備工事）・・・ 69,513 *修繕が困難な遊具等を更新する。またファミリーパークにおいてインクルーシブ遊具の設置を行う。
- 市営住宅改修事業（社会資本整備総合交付金）・・・ 46,633 *老朽化が著しい市営住宅を改修する。（大久保、立花）負担割合：国45/100、市55/100

消防費

- 伊万里・有田消防組合運営負担金・・・ 816,359 *伊万里市負担分

教育費

- 小・中学校施設環境改善事業・・・ 8,616 *特別教室や多目的室への空調設備の実施設計。
- 小・中学校遠距離児童生徒通学支援事業・・・ 67,819 *小学校4km以上、中学校6km以上
- 中学校建設事業・・・ 471,105 *伊万里中学校建設（改築）事業費 全体概算事業費 2,705,731
- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業（SAGA2024伊万里市実行委員会負担金） 71,345 *伊万里市での開催競技。国スポ（4競技） オープンウォータースイミング ビーチバレーボール、ホッケー、野球 全障（1競技）フライングディスク
- 散弾銃射撃場環境対策事業（●散弾銃射撃場鉛汚染対策）・・・ 115,907
- 学校給食運営委員会支援事業（●学校給食費高騰対策補助金）・・・ 10,934 *給食費の値上げ分の2分の1を補助する。 ・小学校 200円 ・中学校 250円

2月補正分

- 消防団施設整備支援事業・・・ 1,500 *・事業主体 南波多町水留区（南波多第5分団）

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広報内容	令和5年第2回定例会 議会報告書 /
実施年月日	令和 5年 7月 10日 /

経 費 明 細 書

項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告費 議会	会場借上料		
	人件費		
	茶菓子代		
	その他		
印刷費等	印刷代		
	コピー代		
	用紙代		
	消耗品	10,595 /	プリンターインク代 (用紙代含む) /
	その他		
郵送代	封筒代		
	はがき代		
	切手代		
その他			
合 計		10,595 /	

発行日:2023年07月10日

領収書

管理No. 0307-404-0003252

坂本繁寛

様

伝票No. 0307-404-178824

¥10,595 (内消費税 ¥963)

但しインク・プリンタ用紙 代として。

支払内訳
カード

¥10,595

10%対象

¥10,595(内消費税

¥963)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:12070001036729

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。

令和5年度 6月補正の概要報告

1 予算規模並びに基本方針

令和5年度6月補正予算額は、326億4,575万1千円で、令和4年度6月補正後額295億2,355万4千円と比較して、31億2,219万7千円の増額。率にして10.6%の増加となっている。

今回の補正予算は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者に対し、きめ細やかで必要な支援を行うため「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用して取り組む事業に要する経費を計上したほか、DX推進事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、東陵中学校区小中一貫校整備事業など当面急を要する経費を計上した。

2 事業概要抜粋 (一般会計)

●：新規事業

単位：千円

総務費

- 鉄道交通支援事業 (●松浦鉄道駅名標等リニューアル事業費補助金)・・・1,288
- DX推進事業・・・109,031 「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用し、市が実施する各種行政サービスにおける住民の利便性の向上と職員等の業務の効率化を図る。
 - ・蓄かない窓口支援システム導入業務 31,494
 - ・母子健康手帳アプリ導入業務 2,675
 - ・保育業務支援システム導入業務 5,880
 - ・公務支援システム導入業務 68,982
 - ・負担割合 国 1/2 , 市 1/2
- 市民活動促進事業 (コミュニティ助成事業費補助金)・・・22,500
一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、コミュニティ活動に必要な施設等の整備を行う団体に対し、整備に要する経費を補助する。
 - *事業主体 山代町浦之崎区 事業内容：浦ノ崎駅の桜並木ライトアップ用照明機器の整備
 - ・事業費 2,536 補助金 2,500
 - *事業主体 波多津町内野区 事業内容：有線放送設備の更新 ・事業費 2,728 補助金 2,500
 - *事業主体 南波井手野区 事業内容：自治公民館の冷暖房エアコンの設置等
 - ・事業費 2,657 補助金 2,500
 - *事業主体 瀬戸町中通区 事業内容：自治公民館の建設 ・事業費 35,992 補助金 1,500

民生費

- 生活保護総務事業・・・1,496 令和5年10月から適用される生活保護基準改定に対応するため、生活保護システムを改修する。
 - ・負担割合 国 1/2 , 市 1/2

衛生費

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業・・・37,268 医療機関に対し、経費を補助する。
 - ・補助金 2千円/ワクチン接種1回 ・負担割合 国 10/10

農林水産業費

- 産地生産基盤パワーアップ事業・・・15,976 国産麦増産に取り組む環境を整えるため、麦生産者に対し、生産拡大に必要な機械・施設の導入に要する経費を補助する。
 - ・実施主体 伊万里市農業協同組合 ・事業内容 トラクター、乾燥選別機、播種機等
 - ・事業費 32,625 補助金 15,976 ・負担割合 県(国) 10/10

地方創生臨時交付金

- 水稻営農物価高騰対策支援事業・・・13,748 ・支援金 1,200円/10a(作付け面積11a以上)

地方創生臨時交付金

- 第3次施設園芸等燃料高騰対策支援事業・・・6,699 燃料購入経費を支援。
 - ・支援対象 加温栽培を行う市内施設園芸農家、茶加工を行う市内茶農家。
 - ・対象見込数 150人
 - ・対象燃料 A重油、灯油、LPガス

商工費

地方創生臨時交付金

- 第2次プレミアム付商品券発行事業・・・99,600 地域活性化のため。
 - プレミアム付商品券 ・発行額 紙 2,000,000 電子 100,0000
 - ・金額 5,000円分の商品券を4,000円で販売
 - ・11月1日周知 ・1月末まで販売 最終時申し込みが多かったら抽選となる。

地方創生臨時交付金

- 高速バス「伊万里号」再構築（直行便新設）支援事業・・・5,850
 - ・事業主体 昭和自動車株式会社
 - ・取組内容 福岡伊万里間の直行便新設（大福2便）
令和5年10月～令和6年2月（土日祝日のみ）
 - ・臨時交付金：2,900 一般財源：2,950
 - *唐津市バス停6箇所、伊万里ふるさと村は経由しない

土木費

- 公園施設等改修事業・・・3198 公園施設等の衛生環境改善と危険性の除去を図るため、落下式トイレの簡易水洗化や洋式化など、改修のための実施設計を行う。
 - ・145箇所調査
 - ・9箇所改修
 - ・2箇所撤去

消防費

- 消防団運営事業・・・1,001 消防団の装備備品等を購入する。
 - ・配備先 二里分団、松浦分団、大川分団 *有田川、松浦川流域の分団
 - ・購入装備品等 救命用ゴムボート 3艘 胴長 12着
- 消防用設備管理事業・・・515 防火水槽の改修に要する経費を補助する。
 - ・事業主体 大川町戸石川区
 - ・事業内容 フェンス改修工事
 - ・事業費 737
 - ・補助金 515
 - ・補助率 事業費の7/10

民生費・教育費

- 東陵中学校区小中一貫整備事業・・・124,998
大川小学校、松浦小学校の老朽化及び児童数の減少に伴い、両小学校と東陵中学校を統合するとともに、児童クラブを整備するため、東陵中学校校舎の増築及び改修を行う。
 - ・全体概算事業費（令和5年度～令和6年度） 402,046
 - ・継続費（増築・改修工事分） 395,046
 - ・令和5年度事業費 工事監理業務委託料 1,876
 - ・工事請負費（建築・機械・電機等） 123,122
- 「新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金」充当事業充当額：98,700
- ふるさと応援基金充当事業への充当額：54,090
- 伊万里市選挙管理委員名簿 有尾 廣（東山代町） 田中 茂樹（波多津町）
青木 龍子（立花町） 吉原 政隆（大川町）
- 補充員名簿 岩下 勝實（黒川町） 池田 信也（二里町）
松尾 正道（松浦町） 大川内 政博（伊万里町）
- 農業委員会委員名簿 再任：山口 光壽、松永 久美子、前田 勉、荊上 幸雄
副島 敏和、西山 哲 新任：岩永 純一、黒川 博隆、岩橋 重幸、木須 治紀
古藤 大助、梶原 賢治、中島 一男、田中 平一（ 新任8名、再任6名 ）

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広報内容	令和5年第3回定例会 議会報告書 /
------	--------------------

実施年月日	令和 5年 9月 26日 /
-------	----------------

経 費 明 細 書

項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告費 会 費	会場借上料		
	人件費		
	茶菓子代		
	その他		
印刷費等	印刷代		
	コピー代		
	用紙代	2,105	/
	消耗品	8,009	プリンターインク代 (用紙代含む)
	その他		
郵送代	封筒代		
	はがき代		
	切手代	3,360	/
その他			
合 計		13,474	/

発行日:2023年09月26日

管理No.1267-402-0012336

伝票No.1267-402-138126

領収書

坂本様

¥8,009 (内消費税 ¥728)

但し インク用紙 代として。

支払内訳
カード

¥8,009

10%対象

¥8,009(内消費税

¥728)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

MrMax

株式会社ミスターマックス
登録番号:T7290001076913



伊万里店

0955-23-0011

★★★ アプリ会員募集中 ★★★
上記QRコードよりダウンロード
おトクなクーポンやチラシを
毎週配信します!!

領収証
(クレジット利用)

2023年09月26日(火)11:19 ①0003
資No00059833高岡
子No00059833高岡

坂本繁寛様

¥2,105-

上記正に領収しました(消費税等
191円を含みます)

4948466392924JAN
コピー用紙スーパーホワイト
2コX単638 ¥1,276
4948466393570JAN
Newホワイトコピー用紙 ¥638
小計 ¥1,914
(外10% タイヤ) ¥1,914)
外10% ¥191
(税合計 ¥191)
合計 ¥2,105
カード計 ¥2,105
お釣り ¥0
(消費税等 ¥191)
お買上点数 3点

領収書

坂本様

[販売]

R5・ぼすくま84・切手 840円 1枚 ¥840
R5・秋グリ84・切手 840円 2枚 ¥1,680
日ベトナム外交50周年・切手 840円 1枚 ¥840

小計 ¥3,360

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥3,360

合計 ¥3,360
お預り金額 ¥5,060
おつり ¥1,700



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時:2023年9月26日 10:44
発行No.230926J7645 端N46箱01
連絡先:黒川郵便局
TEL:0955-27-0042

令和5年度 9月補正予算の概要報告

1 予算規模(一般会計)

単位：千円

令和5年度 現計予算額	令和5年度 9月補正額	令和5年度 9月補正後額	令和4年度 9月補正後額	令和4年度同期比	
				増減額	増減率
32,662,144	1,648,599	34,310,743	30,559,747	3,750,996	12.3%

2. 基本方針

今回の補正予算は、歳入において、普通交付税の確定に伴う地方交付税のほか、令和4年度決算に伴う繰越金等を計上するとともに、歳出においては、市税等徴収事業をはじめ、私立保育園整備事業、出産・子育て応援事業、道路管理事業（単独）、国見台体育施設改修事業などに要する経費を計上したほか、本年発生した豪雨により被災した農業用施設や土木施設等の復旧に要する経費など当面急を要する一般経費を計上したものです。

令和4年度9月補正後の額と比較して、土木費において、76.6%の増額、災害復旧費においては959.0%の増額となっています。

3. 事業概要抜粋 (一般会計)

単位：千円

総務費

- 市税等徴収事業（地方税統一QRコード対応分）・・・ 1,052

電子納付の促進や金融機関窓口での収納業務の効率化等を図るため、令和5年度から固定資産税、軽自動車税の納付書について地方税統一QRコードの印字を行っているが、国の方針により市・県民税、国民健康保険税の納付書についても令和6年度からQRコードの印字を行うため、基幹業務システムを改修する。

民生費

- 私立保育園整備促進事業・・・ 10,369

認定こども園の保育環境の整備を行うために要する費用を補助する。

・事業主体 学校法人耕心学園（伊万里幼稚園） ・事業内容 園舎改修工事

・事業費 13,827 ・補助金 10,369 ・負担割合 国 1/2、市 1/4、事業主体 1/4

衛生費

- 出産・子育て応援事業・・・ 19,537

全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備を行うための伴走型相談支援及び経済的支援について、国の方針により9月末までの予算を計上していたため、10月以降に必要な事業費を増額する。

*伴走型相談支援 ・面談等の時期 妊娠届出時、妊娠8か月前後、出生届出後

*経済的支援 ・支援の時期、条件及び金額

・妊娠届出時の面談実施後 妊婦1人当たり 5万円

・出生届出後の面談実施後 新生児1人当たり 5万円

農林水産業費

- 農林地崩壊防止事業（農地）・・・ 5,000

令和5年7月7日～11日の豪雨により崩壊した農地について、崩壊防止工事を行う。

・被災箇所 1箇所（木須町木須西地区） ・負担割合 県 1/2、市 1/4、所有者 1/4

○ 農林地崩壊防止事業（林地）・・・ 10,000

令和5年7月7日～11日の豪雨により崩壊した農地について、崩壊防止工事を行う。

- ・被災箇所 2箇所（脇田町脇田地区、黒川町奥野地区）
- ・負担割合 県 1/2、市1/4、所有者1/4

土木費

○ 道路管理事業（単独）・・・ 74,364

老朽化した道路舗装を修繕するとともに、市内全域に係る維持補修を行う。

- *道路舗装補修（市道 川東橋・伊万里駅前線）・工事請負費 … 27,896
 - *市道維持補修 ・工事請負費 … 36,000 ・委託料 … 10,253
- [参考] 市道延長 952km

○ 交通安全施設整備事業（単独）・・・ 16,425

通学路等の市道において、交通と歩行者等の安全確保を図るため、交通安全施設（防護柵や区画線等）を設置する。

○ 都市公園管理事業・・・ 3,607

公園利用者の安全対策として、倒木の恐れがある樹木を判別するための樹木診断を
と伴に、枯損、衰退しているアカマツを伐採する。

また、園内道路の一部へのガードレール設置やトイレの洋式化工事を行う。

- *樹木診断業務（国見台公園、ファミリーパーク） ・委託料 2,055
- *樹木伐採業務（国見台公園） ・委託料 363
- *ガードレール設置（国見台公園） ・工事請負費 814
- *トイレ洋式化（国見台公園） ・工事請負費 375

消防費

○ 消防用設備管理事業・・・ 378

防火水槽の補修に要する経費を補助する。

- ・事業主体 二里町中田区 ・事業費 541 ・補助率 事業費の7/10 以内

教育費

○ 国見台体育施設改修事業・・・ 81,939

更衣室やトイレ等の天井部材の欠落等により利用者に危害を及ぼす恐れがある国見
プールについて、解体の実設計の完了に伴い、解体工事を行う。

災害復旧費

○ 農業用施設災害復旧事業（補助、現年）・・・ 116,358

令和5年6月28日～7月1日及び7月7日～11日の豪雨により被災した農業用施設
について復旧工事を行う。

- ・被災箇所 農道7箇所、水路2箇所、ため池5箇所

○ 農地災害復旧事業（補助、現年）・・・ 29,111

令和5年5月5日～7日及び7月7日～11日の豪雨により被災した農地について
復旧工事を行う。

- ・被災箇所 田12箇所、畑5箇所

○ 土木施設災害復旧事業（単独、現年）・・・ 23,369

令和5年月7日～11日の豪雨により被災した土木施設について、復旧工事を行う。

- ・被災箇所 道路16箇所、河川19箇所

○ 土木施設災害復旧事業（補助、現年）・・・ 147,271

令和5年4月29日及び7月7日～11日の豪雨により被災した土木施設について
復旧工事を行う。

- ・被災箇所 道路11箇所、河川18箇所

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広報内容	令和5年第4回定例会 議会報告書		
実施年月日	令和 6年 1月 18日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告費 議会	会場借上料		
	人件費		
	茶菓子代		
	その他		
印刷費等	印刷代		
	コピー代		
	用紙代		
	消耗品	4,617	プリンターインク代
	その他		
郵送代	封筒代		
	はがき代		
	切手代		
その他			
合 計		4,617	

発行日:2024年01月18日

管理No.1267-402-0012816

領収書

伝票No.1267-402-143862

坂本様

¥4,617 (内消費税 ¥419)

但し 477 代として。

支払内訳
カード

¥4,617

10%対象

¥4,617(内消費税

¥419)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。

令和5年度 12月補正予算の概要報告

1 予算規模(一般会計)

単位：千円

令和5年度 現計予算額	令和5年度 12月補正額	令和5年度 12月補正後額	令和4年度 12月補正後額	令和4年度同期比	
				増減額	増減率
34,797,454	875,610	35,673,064	33,361,432	2,311,632	6.9%

2. 基本方針

今回の補正予算は、特別職及び一般職員等の給与費等の補正を行うとともに、鉄道交通支援事業をはじめ、子どもの医療費助成事業、佐賀県西部広域環境組合運営負担金、畜産農家配合飼料価格高騰対策支援事業、市営駐車場管理運営事業、急傾斜地整備事業、消防団施設整備支援事業、協議スポーツ全国大会等出場支援事業、農業用施設災害復旧事業、公営企業会計への繰出金など当面急を要する一般経費を計上したものです。繰越明許費は、一般会計3事業について、年度内の完了が見込めないため令和6年度に繰り越すものです。7月豪雨等により災害復旧費においては令和4年度12月補正後と比較して332,159千円増、率にして360.2%の増加となっています。

3. 事業概要抜粋 (一般会計)

●：新規事業

単位：千円

総務費

- 鉄道交通支援事業・・・1,052

エネルギー価格高騰により、運行経費が増加した松浦鉄道株式会社に対し、燃料単価高騰に係る経費の一部を支援する。 地方創生臨時交付金・・・1,500 一般財源・・・112

民生費

- 障がい児通所給付事業・・・25,256

通所給付費等が当初の見込みを上回ることから、扶助費を増額する。

- 子どもの医療費助成事業・・・32,126

子どもの医療費が当初の見込みを上回ることから、扶助費を増額する。

- ひとり親家庭等医療費助成事業・・・4,280

ひとり親家庭等医療費が当初の見込みを上回ることから、扶助費を増額する。

衛生費

- 佐賀県西部広域環境組合運営負担金・・・1,596

資材などの物価高騰に伴い、さが西部クリーンセンターの運営経費が見込みを上回るなどから、負担金を増額する。

農林水産業費

- 農地集積・集約化事業・・・9,469

農業の生産性を高めるとともに、競争力を強化するため、地域内の農地を農地中間管理機構に貸し付け、担い手への農地の集積（地域集積協力金）及び集約化（集約化奨励金）に取り組む地域に対し、協力金を交付する。 ・事業主体：瀬戸新田地区農地会 ・負担割合 県（国）10/10

- 農業用施設・設備等被災者支援事業・・・7,478

令和5年7月豪雨等により被災した農業者に対し、農業用施設及び設備の修繕や再取得等に要する経費を補助する。 ・事業主体 2農業者 高設棚イチゴ栽培（水溜） 倒木梨棚

・事業費・・・18,702 ・負担割合 県 3/10 市 1/10

● 畜産農家配合飼料価格高騰対策支援金・・・ 25,726

配合飼料価格の高止まりにより、農業経営に影響を受けている畜産農家の営農継続を図るため、配合飼料価格の一部を支援する。

- ・支援対象 ・市内肉用牛肥育・繁殖農家 ・市内養鶏農家（採卵鶏・肉養鶏）

商工費

○ 市営駐車場管理運営事業・・・ 1,477

伊万里駅周辺活性化プロジェクトとして市営駅前駐車場用地を売却することに伴い、精算機等を撤去する。また、駅前駐車場を使用する目的で購入された回数券の払い戻しを行う。

土木費

○ 急傾斜地整備事業・・・ 16,123

令和5年7月の豪雨により、急傾斜地崩壊危険区域で急傾斜地の法面が崩壊し、今後も法面崩壊及び落石の危険性が高いことから、法面の崩壊防止工事を行う。

教育費

○ 競技スポーツ全国大会等出場支援事業・・・ 965

競技スポーツの全国大会等への出場が見込みを上回ることから、補助金を増額する。

災害復旧費

○ 農業用施設災害復旧事業（単独、現年）・・・ 1,000

令和5年9月14日～18日の豪雨により被災した農業用施設について、復旧工事を行う。

- ・被災状況 農道2箇所、水路2箇所

○ 農業用施設災害復旧事業（補助、現年）・・・ 42,462

令和5年9月14日～18日の豪雨により被災した農業用施設について、復旧工事を行う。

- ・被災状況 農道2箇所、水路4箇所、ため池2箇所

○ 農地災害復旧事業（補助、現年）・・・ 18,932

令和5年9月14日～18日の豪雨により被災した農地について、復旧工事を行う。

- ・被災状況 田6箇所、畑2箇所（黒川町奥野：日石、椿原：法ノ木、湯ノ下）

○ 土木施設災害復旧事業（単独、現年）・・・ 1,810

令和5年9月14日～18日の豪雨により被災した土木施設について、復旧工事を行う。

- ・被災状況 河川4箇所（黒川町奥野：立川左岸 L=2.4m）

○ 土木施設災害復旧事業（補助、現年）・・・ 1,810

令和5年9月14日～18日の豪雨により被災した土木施設について、復旧工事を行う。

- ・被災状況 道路1箇所、河川4箇所（黒川町干潟：干潟川右岸 L=5m）

○ 急傾斜地整備事業・・・ 39,235

繰越理由：令和5年5月及び7月豪雨に係る急傾斜地崩壊防止工事について、発注から完了までに期間を要し、年度内の完了が困難であるため。

○ 雨水ポンプ場管理事業・・・ 5,626

繰越理由：松島雨水ポンプ場の除塵設備修繕について除塵設備の部品製作に、期間を要することから、年度内の完了が困難であるため。

○ 市営住宅改修事業（社会資本整備総合交付金）・・・ 20,498

繰越理由：今年度計画していた大久保市営住宅排水管及びガス管改修工事について、入札を行ったが2回不調となり、年度内の完了が困難となったため。

[11月専決予算概要]

経緯：11月2日に閣議決定された「デフレ脱却のための総合経済対策」において、低所得世帯支援を追加的に拡大するとともに、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するために重点支援地方交付金を追加する旨が盛り込まれた。 ○給付金 合計 470,915 千円（国庫支出金）

様式第5号・その9 (第7条関係)

(年間分)

そ の 他 の 経 費

(支出明細書)

項 目	内 容	金 額 (円)
通 信 費	携帯電話料	30,000円
	インターネット関連費用	年額 40,700円×50% = 20,350円
	タブレット型端末通信料	
合 計		50,350円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の1/2	対象経費
4月			
5月	8,446	4,223	3,000
6月	8,243	4,121	3,000
7月	8,250	4,125	3,000
8月	8,236	4,118	3,000
9月	8,220	4,110	3,000
10月	10,591	5,295	3,000
11月	8,243	4,121	3,000
12月	8,383	4,191	3,000
1月	8,226	4,113	3,000
2月	8,387	4,193	3,000
3月		0	0
計	85,225 /	42,610 /	30,000 /

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。



〒848-0133
伊万里市黒川町 真手野3871

坂本 繁憲 様



024033201040374347

発行会社 NTTファイナンス株式会社
料金センター
お問合せ先 0800-333-0500
受付時間 9:00~17:00
(土・日・祝日・年末年始を除く)
〒810 福岡市中央区白金
-0012 1-20-3 紙与楽院ビル

8515A01040001-000294

電話料金等 ご利用料金証明書

電話番号等 XXXXXXXXXX

年月分	ご利用金額	支払年月日	記 事
2023年 4月分	8,232円	2023年 5月 1日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年 5月分	8,446円	2023年 5月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年 6月分	8,243円	2023年 6月30日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年 7月分	8,250円	2023年 7月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年 8月分	8,236円	2023年 8月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年 9月分	8,220円	2023年10月 2日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年10月分	10,591円	2023年10月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年11月分	8,243円	2023年11月30日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2023年12月分	8,383円	2024年 1月 4日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2024年 1月分	8,226円	2024年 1月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2024年 2月分	8,387円	2024年 2月29日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
合計	93,457円		

対象外
不算入

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。
- ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。
- ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

2024年 3月11日

NTTファイナンス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

848-0133

伊万里市黒川町真手野 3 8 7 1

坂本 繁憲 様
(111043401)

入金状況のお知らせ

お支払い日	商品名	お支払い金額	備考
2023年05月01日	インターネット利用料	¥4,070	2023年4月分 対象外不算入
2023年05月31日	インターネット利用料	¥4,070	2023年5月分
2023年06月30日	インターネット利用料	¥4,070	2023年6月分
2023年07月31日	インターネット利用料	¥4,070	2023年7月分
2023年08月31日	インターネット利用料	¥4,070	2023年8月分
2023年10月02日	インターネット利用料	¥4,070	2023年9月分
2023年10月31日	インターネット利用料	¥4,070	2023年10月分
2023年11月30日	インターネット利用料	¥4,070	2023年11月分
2024年01月04日	インターネット利用料	¥4,070	2023年12月分
2024年01月31日	インターネット利用料	¥4,070	2024年1月分
2024年02月29日	インターネット利用料	¥4,070	2024年2月分
	合計	¥44,770	

貴殿よりご要望のあった当社に対する利用料金の
入金状況は、上記のとおり相違ありません。

2024年3月11日

伊万里ケーブルテレビジョン 株式
伊万里市立花町1542番地8
TEL 0955-22-3506

